



アイテム しごと探検隊

27th

アイテムしごと探検隊は「しごとの素晴らしさを伝えたい」という
私たちの思いから始まりました。

実際の職場に足を運び、そこで働く人の話を聞くことを通して、
しごとの大切さ、素晴らしさに出会ったり、
発見できることを願っています。

今回の探検先 セレッソ大阪・クラブハウス

●隊員紹介(あいうえお順)●

有田さん(6年生) 池田くん(6年生) 宇山くん(6年生) 太田くん(5年生) 角矢さん(6年生)
木下くん(5年生) 木場田くん(6年生) 後藤さん(6年生) 三昌さん(6年生) 椎木くん(5年生)
清水くん(5年生) 中嶋くん(6年生) 原口くん(6年生) 福田くん(5年生) 藤宇くん(6年生)
水野くん(5年生) 三森くん(6年生) 渡辺くん(5年生)

アイテムしごと探検隊

今回の探検先は…
セレッソ大阪

大阪市をホームタウンとするJ1クラブ、ホームスタジアムはキンチョウスタジアム。チーム名の“セレッソ”はスペイン語で大阪市花・桜を意味する。

「For the Top of Dreams」をスローガンに、スポーツを通じて夢と喜びを提供し、市民スポーツの振興と地域社会に貢献している。

●探検実施日：2013年3月28日(木)

いろいろな仕事を学ぶ。 プロサッカーの世界を支える

プロサッカー選手の仕事とは

クラブハウスに戻った子どもたちは、森島さんから、プロサッカー選手の仕事で大切なことを教わった。
「プロは1年1年が勝負です。
ケガなどで結果が出せないと選手生命が危うくなり、チームにも迷惑がかかります」

今回の探検で18人の子どもたちが訪れたのは、舞洲に新設されたセレッソ大阪のクラブハウス。案内役は、現役時代に大活躍し、引退後もセレッソ大阪のアンバサダー（大使）を務める森島さんだ。

もう探検は始まっていますよ！」力強い声に子どもたちの笑顔が輝く。練習場へ行くと、小雨の中、紺のウェアを着た選手たちが紅白戦を行っている。ボールを追つて力いっぱい走る姿を見て、子どもたちもヒートアップ。探検への意欲がぐんと高まった。

体の中から選手を支える

森永製菓の大石さんは、体づくりを支援するスペシャリスト。「朝ごはんを食べましたか？」という問いに、全員の手が上がる。「朝ごはんは、脳のエネルギーとなり集中力をアップさせます。また、体温を上げ、体を動きやすくさせます」

食事をしっかりとると、身体能力を十分に発揮できることが教わった。しかし、運動量の多いスポーツ選手は、食事だけでは不十分なので、栄養補給をするサプリメントが必要。その開発も大石さんが手がけている。

感動を与える選手を見いだす

最後に登場したのは、セレッソ大阪・スカウト統括責任者を務める勝矢さん。「国内の新卒選手がチームを選ぶ基準は、どんな魅力があるかです。若手選手が多く活躍するセレッソ大阪は攻撃力の優れたチー

ーム。若い選手が能力を存分に発揮できるこそ強くアピールします」

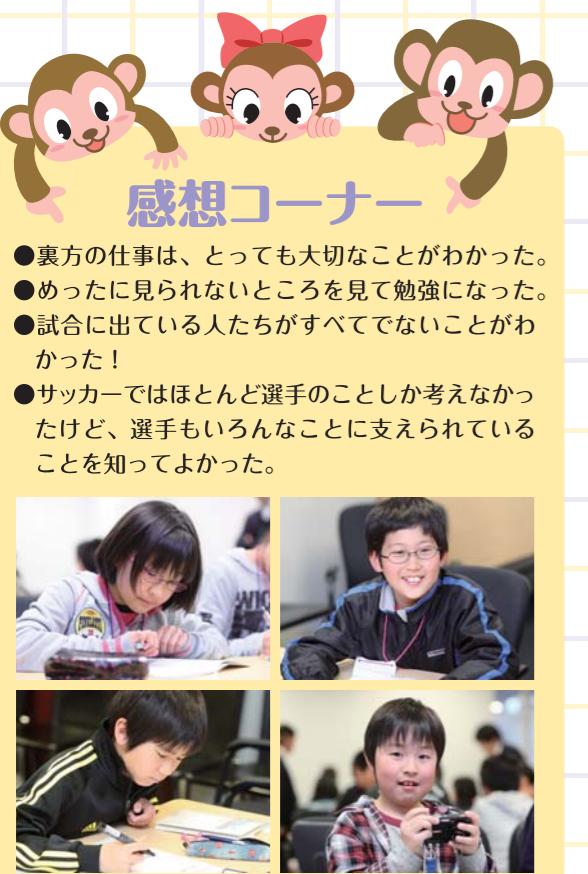
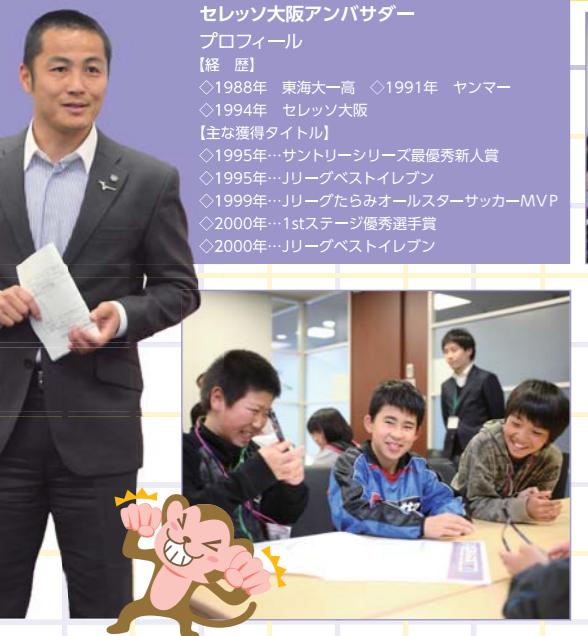
スカウトは、その人の人生を変える責任と、夢を与える喜びがある仕事。勝矢さんは、選手をスカウトするとき、必ず自分の目で判断する。「倒れてもすぐ起き上がり一生懸命ボールを追う。感動を与える選手かどうかを見極めています」

夢と目標をもとう

探検を終えた子どもたちに森島さんがメッセージを贈る。「私たちいろいろな人に支えられていることに感謝しながら、ピッチでプレーをしています。皆さんも感謝する気持ちを忘れず、自分の夢や目標に向かって、素晴らしい探検をしていくください」

最後はまとめの時間。プロサッカー選手を支えるいろいろな仕事を学び、それぞれの考え方や意見を発表した。感謝する心を大切に、夢や目標に向かう子どもたちの探検は、これからが本番だ。

さあ、探検しよう！



●「アイテムしごと探検隊」ご協力のお願い
訪問先としてご協力いただける企業・団体を募集しています。子どもたちが「仕事」について考える機会と一緒に提供していただけませんか？
お問い合わせは アイテムまで 0120-938-989